



## BOOM! AUDIO AMPLIFIER KIT

### 概要

#### キット番号

76000523

#### モデル

モデルの適合に関する情報は、最新の純正P&Aカタログをご参照ください。または、最寄りのハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店にお問い合わせください。

### 取り付け要件

スピーカーを5台以上追加するときは、SpeakerExpansionKit (部品番号76000280)を別途購入する必要があります。

このキットを購入すると、Advanced Audio Systemと使用される、特別に開発されたサウンドイコライザーソフトウェアをご利用いただけます。この独自のイコライザーはBoom!オーディオフェアリングロアスピーカーの性能とサウンドレスポンスを最大限に引き出すように設計されたものです。

このキットをハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店にて取り付けていない場合でも、この特別イコライザーソフトウェアは、デジタルテクニシャンIIを通してどの取扱店でも無料で使用できます。アップグレードの手続きには販売網店のサービス料金が適用される場合があります。

#### ▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

#### 注記

この取扱要領書は、サービスマニュアルの記載情報の参照を必要としています。取り付け時には、車両の年/モデルのサービスマニュアルが必要です。マニュアルはハーレーダビッドソン正規販売網店で入手できます。

### 電氣的過負荷

#### 注記

電気アクセサリーを装着し過ぎると、車両の充電システムに過剰な負荷がかかる可能性があります。複数の電気システムアクセサリーが同時に作動し、それらの消費電流量が車両の充電システムで供給できる電流量の総量を超えた場合、バッテリーが放電し、車両の電気システムに損傷を与えるおそれがあります。(00211d)

#### ▲警告

電気システムアクセサリーを取り付ける場合、影響を受ける回路を保護するヒューズまたは回路ブレーカーの最大アンペア数を超えないよう注意してください。最大アンペア数を超えると、電氣的な不具合が生じ、死亡したり重傷を負う場合があります。(00310a)

このアンプは、電気システムから最大で8アンペア位上の電流を必要とします。

### キット内容

図7および表4を参照してください。

### 準備

#### ▲警告

誤ってエンジンを始動すると、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあるため、メインヒューズを外して作業を開始してください。(00251b)

#### 注記

- ・ スマートサイレン装備車両:セキュリティフオブがある状態で、イグニッションスイッチをオンにします。サービスマニュアルを参照してください。セキュリティシステムを解除し、直ちにメインヒューズを取り外します。
- ・ スマートサイレン非装備車両:サービスマニュアルを参照してください。メインヒューズを取り外します。

1. サービスマニュアルを参照してください。シート、フューエルタンク、アウターフェアリングおよびエアダクトを取り外します。
2. 「図1」を参照してください。配線用ケースのカバーを取り外します。
3. サービスマニュアルを参照してください。ヘッドランプアッセンブリーを外します。



図1。配線用ケース

## 取り付け

1. 図7を参照してください。フロントアンプブラケット(2)、リアアンプブラケット(3)および六角ソケットスクリュー(4)4本をキットから取り出してください。
2. 図2を参照してください。アンプブラケットをアンプ(1)に取り付けます。スクリューを9-12 N·m (7-9 ft-lbs)のトルク値で締め付けます。

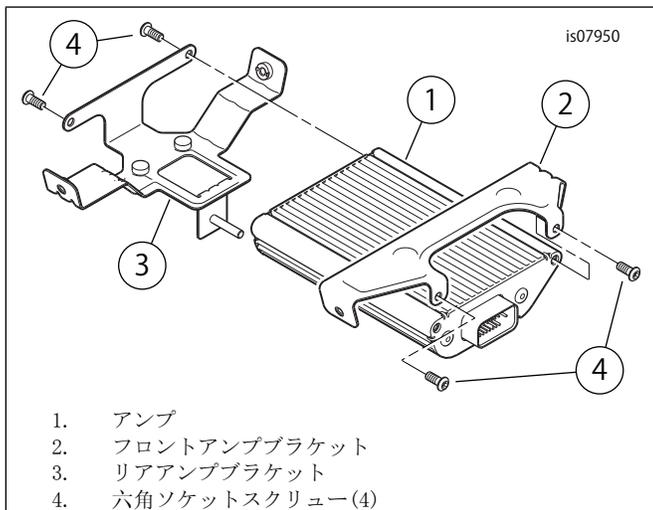


図2。アンプマウントブラケットの取り付け

3. 図3を参照してください。アンプを取り付けます。
  - a. 4本の六角ヘッドスクリュー(4)と平ワッシャー(5)をキットから取り出します。
  - b. アンプとブラケットアッセンブリー(1)を、図のように接続部(2)を外側に向け、ラジオマウントブラケット(3)の下側の位置にスライドさせて入れます。  
注記:図は、よく見えるようにラジオが取り外してあります。
  - c. ラジオブラケットの穴をアンプブラケットのインサートに合わせます。
  - d. アンプをラジオブラケットにスクリューとワッシャーで取り付けます。ナットを次のトルク値で締め付けます: 9.5-12.2 N·m (7-9 ft-lbs)。

### 注記

ブラケットのリア側のスタッドはCV0での使用専用です。

### 注記

電装コネクタは、ここに示すようにサービスマニュアルにおいてブラケット内の数字と文字で区別されています。

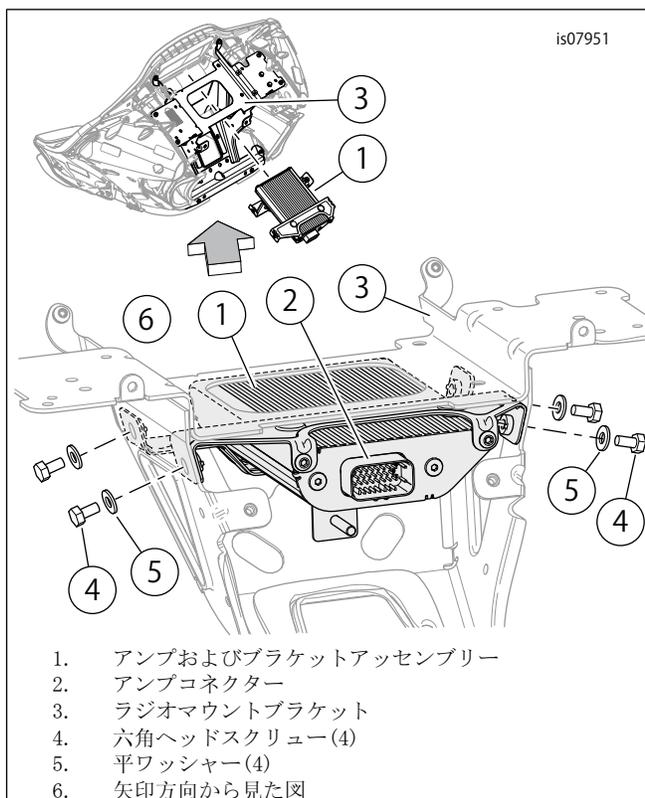


図3。アンプの取り付け

4. 「図4」を参照してください。図のようにハーネスを配置してください。コネクタを接続します。[34]、[35]、[162]、[313]、[299]および[22]の接続の詳細は、以下を参照してください。
5. フェアリングハーネスのアップ側フェアリングスピーカーコネクタ[34]、[35]を抜き取ります(どちらのコネクタも対になっていますが、その両方とも抜き取ってください)。そうして空いたフェアリングハーネスコネクタにアンプワイヤーハーネスコネクタ[34]、[35]を差し込みます(対になっている両方とも差し込んでください)。

### 注記

- ・ FLTRXモデル: 設置済みのスピーカーにこのアンプを追加する場合は、表3を参照し、ワイヤーハーネス接続に関する具体的な説明を確認してください。
- ・ このアンプともう1台のアンプを組み合わせて6個または8個のスピーカーが使えるようにするときは、表1、表2、キット76000280でコネクタ[162]、[313]の詳細を確認してください。
- ・ 4ウェイMolexコネクタ[162]はラジオからのリアチャンネル出力を供給します。アンプのないモデルのスピーカー出力に使用します(図4を参照)。プライマリーアンプには使いません。セカンダリーアンプのINPUT (入力)に使用します。
- ・ 4ウェイMolexコネクタ[313]はプライマリーアンプからのリアチャンネル出力を供給します。このコネクタはサドルバッグスピーカー、リアポッド、またはフェアリングフロアに使用することができます。6または8台のスピーカー構成で使用する場合は、コネクタ[313]は、フェアリングフロア専用になります。

- ・ 右側(ブレーキレバー側)のラジオの横にある、使用されていない2ウェイマルチロックP&Aアクセサリコネクタ[299A]を見つけてください。カバーとして取り付けられているソケットハウジングを取り外してください。メインアンプワイヤーハーネスコネクタ[299]をこのP&Aアクセサリコネクタに接続してください。
- ・ 左スピーカーの横にある4ウェイP&ACANコネクタ[243]の位置を確認します。CANジャンパー[243B]をピンハウジング[243A]から外します。4ウェイコネクタ[22]の2つの片端を、コネクタ[243]の適合する片端に接続します。

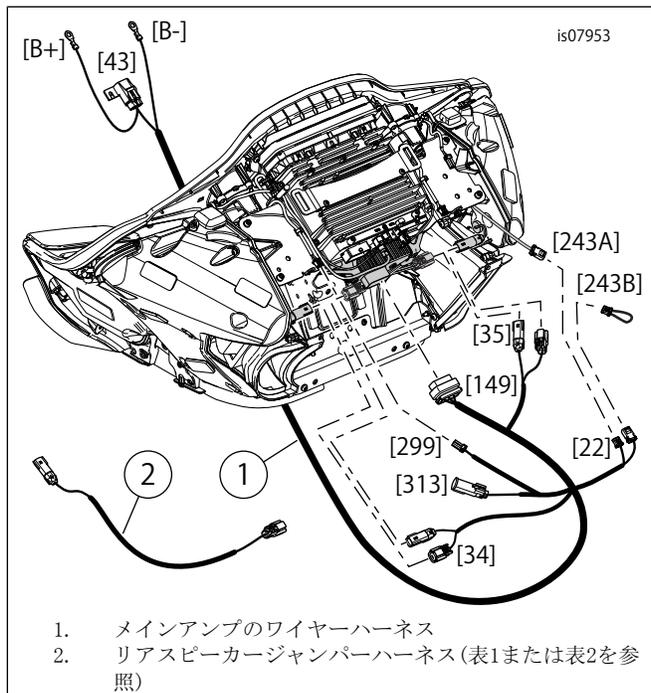


図4。ハーネス接続

6. バッテリーワイヤーを、配線用ケースを通して正しいバッテリーターミナルに配線します。
7. プラスおよびマイナスバッテリーターミナルを取り外します。
  - a. 「B+」と書かれたリングターミナルをプラスバッテリーターミナルにはめます。ボルトを取り付けます。
  - b. 「B-」と書かれたターミナルをマイナスバッテリーポストにはめます。ボルトを取り付けます。
  - c. ボルトを6.8-7.9 N・m (60-70 in-lbs)のトルク値で締め付けます。
  - d. インラインヒューズホルダーを分解を最小限にできる場所に置きます。決してヒューズホルダーを配線用ケースの中に置かないでください。

8. 「図5」を参照してください。カバーに配線を取り付けます。未使用のピン側コネクタを4ウェイピンウェザープラグ(部品番号72632-10)でキャップしておきます。ハーネス692000478のコネクタ[313]に付属されていたウェザープラグ、または標準装備のフェアリングハーネスコネクタ[162]からのウェザープラグを使用してください。
9. サービスマニュアルを参照してください。ヘッドランプアッセンブリーをピンに取り付けます。

▲警告

ステアリングのスムーズな動きを妨げるものがないことを確認します。ステアリングに干渉があると車両を操作できなくなり、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあります。(00371a)

10. ワイヤハーネスをキットに付いていたケーブルストラップで固定します。ワイヤーがステアリングまたはサスペンションの移動を妨げていないか確認します。



図5。バッテリー接続

表1。アンプハーネスのコネクタ[313]

モデル	スピーカー台数			
	2	4	6	8
FLTRX	該当なし	A	B	B
A: 69200489ジャンパー(カバーまたはリアポッド)またはフェアリングローアハーネス69200612に接続します。				
B: フェアリングローアハーネス69200612に接続します。				
該当なし: 2つのスピーカーシステムはコネクタ[313]を使用しません。				

表2。コネクタ[162](車両フェアリングハーネスとアンプ)

モデル	スピーカー台数			
	2	4	6	8
FLTRX	該当なし	D	E	E
D: 接続しないでください。元々のウェザーキャップを付けておきます。				
E: 69200489ジャンパーに接続します。ジャンパーのもう片方の端をスピーカー拡張ハーネス69200490[296]に接続します。				
該当なし: コネクタ[162]は、2スピーカーシステムでは使用しません。				

## アンプ取り付け時のオーディオシステム設定のリフレッシュ

### 注記

システムのリフレッシュにBluetooth接続は使用しないでください。USB接続の方が大幅に高速です。

1. デジタルテクニシャンII PCの電源を入れてください。DigitalTechIIメインスクリーンが表示されます。
2. USBポートコネクタを使用して、TechLinkII装置をDTII PCに接続します。
3. 残りのTechLinkIIケーブルを、左サイドカバー奥の6ウェイDeutschDataLinkConnector (DLC) [91]に接続します。
4. キーレスイグニッションのない場合:イグニッションスイッチをACC位置にします。キーレスイグニッションのある場合:セキュリティフオブがある状態で、左側トリップスイッチを長押しし、アクセサリサーキットに通電します。
5. [AUTO DETECT (自動認識)]アイコンを使って[VEHICLE INFORMATION (車両情報)]画面に当該車両を表示します。[SYSTEM INFORMATION (システム情報)]画面が表示されます。
  - a. PCの画面上で、車両が正しく識別されていることを確認します。
  - b. [checkmark(チェックマーク)]アイコンを選択します。
  - c. [reflash(リフレッシュ)](稲妻)アイコンを選択します。
  - d. [RADIO(ラジオ)]を選択します。
6. [REGION(地域)]の正しいことを確認します。[SPEAKER(スピーカー)]タブを選択し、正しいスピーカー構成を選択します。

### 注記

次の画面に進む前に、画面右側の情報を書き留めておいてください。

7. [OPTIONS(オプション)]タブを選択します。重要:希望する設定に必要なオプションボックスはすべて選択します。
8. [AUDIOINPUTS(オーディオ入力)]を選択します。設定がすべて正しいことを確認します。

9. [checkmark(チェックマーク)]アイコンを選択してラジオの設定を開始します。画面の指示に従ってラジオの設定を完了したら、Digital Tech II のメインスクリーンに戻ります。
10. [reflash(リフレッシュ)](稲妻)アイコンを選択します。
11. 続いて表示される画面の内容に従います。
  - a. [AMP 1 (アンプ1)]チェックボックスを選択します。[checkmark(チェックマーク)]アイコンを選択します。
  - b. 適切な[AMPEQ(AMPイコライザー)]をリストから選択します。[checkmark(チェックマーク)]アイコンを選択します。画面上の指示に従ってください。
  - c. [AREYOUSURE?(よろしいですか?)]ボックスをオンにします。
  - d. モジュールの部品番号が、この設定に適合するイコライザーキャリブレーションを示していることを確認します。

### 注記

リフレッシュ手順の実行には、2~20分かかります。

12. アンプ1のリフレッシュが開始されます。画面には、進捗状況を示すプログレスバーが表示されます。画面の指示に従って最後まで進めてください。
13. アンプ1のリフレッシュが完了したら、DigitalTechIIのメインスクリーンに戻ります。必要に応じて[AMP2(アンプ2)]、[AMP3(アンプ3)]、[AMP4(アンプ4)]についてもリフレッシュの作業を繰り返します。
14. Digital Tech II のメインスクリーンに戻ります。一番上の行から[toolbox(ツールボックス)]アイコンを選択します。左下の列から[SYSTEM INFORMATION (システム情報)]アイコンを選択します。ラジオとアンプが正しく設定されていることを確認してください。
15. サウンドシステムが正常に作動するか点検してください。

## 完了

1. サービスマニュアルを参照してください。エアダクト、アウターフェアリング、タンクおよびシートを取り付けます。
2. デジタルテクニシャンIIを使用して、取り付け中に設定されたコードを全てクリアしてください。

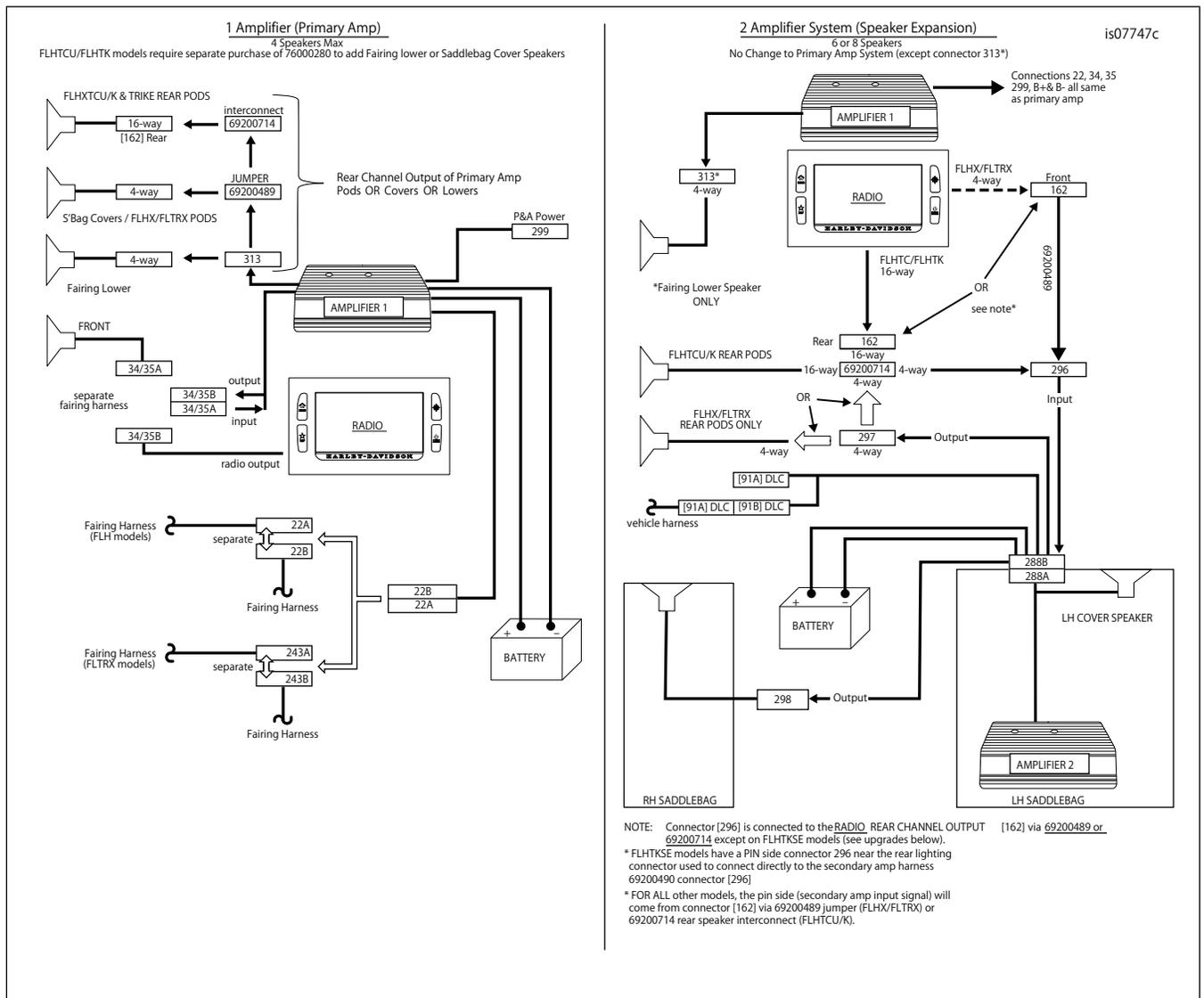


図6。アンプの設定

表3。アップグレード

アップグレード	
4スピーカーシステムのFLHX/FLTRXモデル: 主要アンプへのアップグレード	
ロア	車両ハーネスラジオ出力[162]からロアハーネス(69200612)の接続を外します。フェアリングアンプハーネスの[313]に再度接続します。
ポッド/カバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車両ハーネスラジオ出力[162]からジャンパー69200489の接続を外します。フェアリングアンプの[313]に再度接続します。</li> <li>・ ウェザーキャップを[313]から[162]に移動します。</li> </ul>

# 交換用パーツ

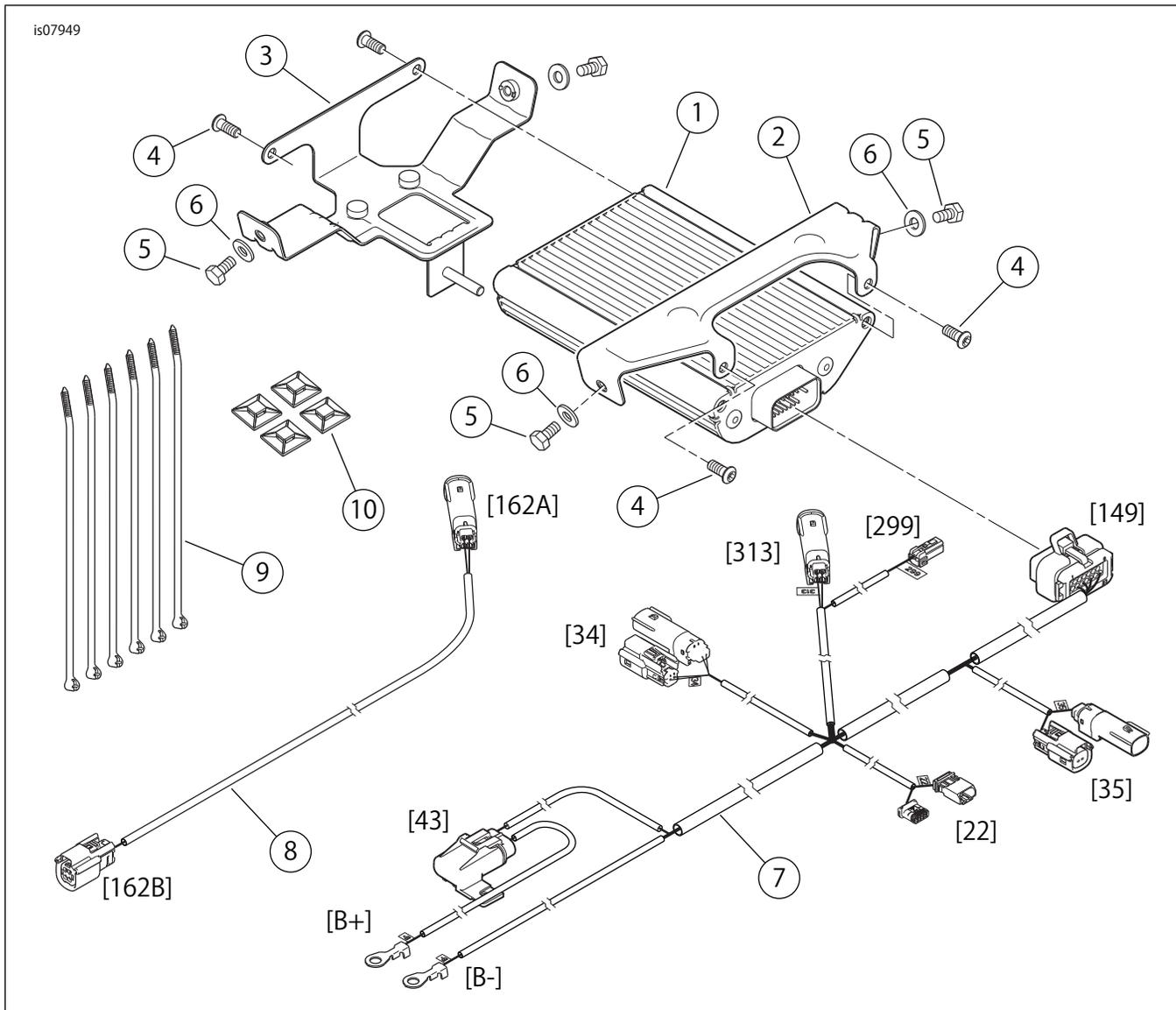


図7。交換用パーツ、Boom! オーディオアンプキット

表4。交換用パーツ

品目	詳細(数量)	部品番号
1	オーディオアンプ	76000277
2	アンプマウントブラケット、フロント	76000556
3	アンプマウントブラケット、リア	76000558
4	スクリュー、六角ソケットボタンヘッド、1/4-20x長さ16 mm (5/8 in) (4)	926
5	スクリュー、六角ヘッド、1/4-20x長さ13 mm (1/2 in) (4)	3728
6	プレーンワッシャー、6.4 mm (1/4 in) I.D. (4)	6703
7	ワイヤーハーネス、メインアンプ	69200487
8	ワイヤーハーネス、リアスピーカージャンパー	69200489
9	ケーブルストラップ(6)	10006
10	ワイヤーリテーナー、裏が接着面(4)	69200342